

平成 27 年（2015 年）6 月 4 日

NII 前所長の坂内正夫氏が電子情報通信学会の功績賞を受賞

一般社団法人 電子情報通信学会が本日発表した平成 26 年度の各賞で、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所（以下 NII、所長：喜連川 優、東京都千代田区）の前所長で、現在、国立研究開発法人 情報通信研究機構（以下 NICT、東京都小金井市）理事長の坂内正夫（さかうち・まさお）氏（68 歳）が「第 76 回 功績賞」を受賞しました。また、今回の同学会の表彰では NII 所長の喜連川優も「論文賞」を受賞しました。喜連川は平成 21 年度（2009 年度）に「高性能データベース問合せ処理方式の開発」で「業績賞」を受賞しています。

同学会の功績賞は「電子工学および情報通信に関する学術または関連事業に対し特別な功労がありその功績が顕著である者」に贈られます。坂内氏は地理情報システム・多次元データ構造・マルチメディア・ITS 分野での貢献を通じた電子情報通信工学の分野における功績が評価されました。

坂内氏は東京大学工学部電気工学科を卒業後、昭和 50 年（1975 年）に同大学大学院工学系研究科電子工学専門課程博士課程を修了（工学博士）。東京大学専任講師、横浜国立大学助教授、東京大学生産技術研究所所長などを歴任した後、平成 14 年（2002 年）に NII 副所長。平成 17 年（2005 年）4 月から平成 25 年（2013 年）3 月まで NII の第 3 代所長を務めました。平成 25 年 4 月に NICT 理事長に就任しました。

以上